

一般聴講可能
ハイブリット形式(参加費無料)

公開研究会

Symposium

programme

- 13:00
開場
- 13:30-13:40
趣旨説明
竹浪 遠〔京都市立芸術大学〕
- 13:40-14:10
山本 堯〔泉屋博古館〕
雲龍図の成立—先秦から唐代まで—
- 14:10-14:30
田林 啓〔大阪市立美術館〕
魏晋南北朝美術の中の龍
- 14:30-14:50
竹浪 遠
画龍の変容—唐から宋へ—
- 15:10-15:30
新井崇之〔町田市立博物館〕
明代景德鎮官窯の龍文様
- 15:30-15:50
飛田優樹〔黒川古文化研究所〕
明代の画龍について
- 15:50-16:10
杉本欣久〔東北大学〕
登龍門 鯉が龍になるまで
- 16:30-17:30
ディスカッション

東アジアを翔る
霊獣の
変容と背景に
多角的に迫る

2024

3.31 SUN

[会場] 京都市立芸術大学 C 棟 1F 第1 講義室

〒600-8601 京都市下京区下之町 57-1

地下鉄烏丸線・JR 各線・近鉄京都線「京都」駅下車 徒歩 6 分

京都市立芸術大学公式 HP <https://www.kcua.ac.jp/>

[参加申し込み] <https://forms.gle/4fSSVCvnbJhRxG1N9>

[主催] 京都市立芸術大学 × 泉屋博古館



申し込みは 3.25 まで

新
由
美術史

描き
継が
れた

霊獣の姿

伝楊月澗《雲龍図》
泉屋博古館蔵

科研費
KAKENHI

[助成] JSPS 科研費(22K00183)
[後援] 美術史学会